

# 量子力学II (2024年度前期)

担当：兵藤哲雄

(居室：8号館583号室、email: hyodo'at'tmu.ac.jp)



## 講義の情報

- kibacoの「お知らせ」機能を使って連絡する可能性があるため、自己登録を推奨。
- 講義資料（講義ノートのpdfファイルなど）は下記url（上のQRコード）で公開。  
<https://hyodo.fpark.tmu.ac.jp/2024QM2.html>

## 成績評価方法

- 期末試験(50%)、中間試験(30%)、レポート(20%)の割合で合計して評価を行う。中間試験は5/29、期末試験は7/17の予定。

## 講義の目的

- 「量子力学II」では、量子力学の基本的枠組みと解析的に解ける問題を学んだ「量子力学I」に引き続き、量子力学の基本的概念を学び代数的な計算方法を習得し、現実の物理現象に適用する。

## ポイント

- 代数的方法（微分方程式を使わない解法）、第2-3回
- 3次元のシュレディンガー方程式と角運動量の量子化、第4-7回
- スピン（内部自由度）、第8-11回
- 摂動論（近似法）、第12-13回

## レポート課題

- 2回に1回程度の頻度でレポート課題が出る。
- kibacoで電子的に提出、または授業時に紙で提出。
- 締め切りはレポート出題の**次の講義が始まる前**。それより後に提出されたレポートは受理するが減点の対象となる。

## 演習問題（提出不要）

- 授業の内容を復習できる演習問題をweb上で公開。提出は不要。

## 参考書

- 教科書は特に指定せず公開する講義ノートに基づいて授業を行う。参考書として、猪木慶治・川合光「基礎量子力学」(講談社サイエンティフィク)など。